

## 検査設備の最新鋭化による製品の高度保証化

当社は、製品検査での更なる精度向上を図るため、最新鋭の検査設備の導入を推進しています。

棒鋼製品では、欠陥の検出精度の高いフェーズドアレイ式超音波探傷設備を3台導入しました。また、鋼管では自動検査が可能な製品寸法の拡大を図り、効率的かつ有効性の高い検査設備に改造しました。信頼性の高い製品を顧客へ提供するため、高度な品質保証体制の確立を目指し取り組みを継続しています。



棒鋼用フェーズドアレイ式超音波探傷設備

## 金属粉末製品においてISO9001の認証を取得

2008年5月に金属粉末製品の設計・開発および製造において「品質マネジメントシステムJISQ9001:2000/ISO9001:2000」を認証・取得しました。

当社では、高品質な金属粉末製造技術と当社独自の粉末成形技術を活用して、金属粉末製品の開発・製造・販売を行っています。今後も、粉末事業部では「高信頼性鋼の山陽」を担い、顧客との信頼性をより強固なものとするため、さらに高いレベルの品質マネジメントシステムを目指し、取り組みを続けていきます。



登録証

## ●日本鉄鋼協会より荣誉ある受賞

2009年3月に、社団法人日本鉄鋼協会から専務取締役の岸本耕司氏が「技術功績賞（渡辺三郎賞）」を、常務取締役の中村秀樹氏が「技術貢献賞（渡辺義介記念賞）」を受賞しました。

岸本氏は、「超高清浄度鋼」をはじめとする新鋼種の開発・実用化に取り組むとともに、研究・開発と技術・技能伝承活動の推進を通じて特殊鋼製品の信頼性向上に取り組み、我が国における特殊鋼需要業界の国際競争力向上に貢献した功績が評価されました。

また、中村氏は、強度と靱性を高い次元で兼ね備えた冷間工具鋼の開発を通じて、工具寿命の飛躍的な向上を実現したほか、特殊鋼製品の品質・生産性の向上に貢献する多くの功績をあげたことが評価されました。



技術功績賞を受賞した岸本氏